

平成26年度 第Ⅱ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- I期に次ぐ2期連続と言う事もあり余裕を持って臨めた分、多少緊張感が低下していたと思いますが、非常に優秀な実習生で実習漏れがないか自分で確認しており、ある程度のレベルまで達成することができたことは幸運でした。
- 甲府での受入と比較し、南アルプスではトータルしてほぼ1か月位他薬局での実習が入るので、指導薬剤師の負担は軽減できた。この方法には賛否わかれるが、経験してみても基幹薬局の手あげを躊躇している薬局には、いい援助ができると思った。
- 問題意識のある学生で色々と考えていて指導する方も考えさせられて楽しかった。
- 非常に真面目な態度で実習に取り組んであり、こちらとしても指導しやすかったです。基本的に声が大きく積極的に取り組んでいる姿勢が容易にうかがえ、薬局のスタッフや患者様への評判は良かったと思います。
- 毎日の実務の中での実習のため、どうしても流れのスピードがあるため、学生にせかせる事になってしまった。早口で説明し理解されたか心配。学習の場でもあるが、ビジネスの場でもあり、医療事務とのやりとりや会社の話も聞こえるため不安がなかったか心配。
- 私個人として、2回目の受入となり前年の経験を踏まえて指導にあたることができたこともあり、余裕を持って望むことができました。受入時期も2期と前年と同じ時期での受入で夏期休暇など薬局業務の忙しい時期でしたが、問題なく行う事ができました。今回受入れた学生さんも大学でよく学ばれてきており、しかも1期に病院実習も終えていたため、大変指導も行いやすかったように思います。学生さんには薬局業務だけでなく職員とも大変いい関係を築くことができ、充実した実習生活を送っていただけたようでしたので、やりがいも感じる事ができました。今回も普段、意識することのない法令や届出事項、業務のひとつひとつを見直すことができ自分自身の薬局管理・薬剤師業務に対する勉強になりました。
- 学生のレベルが年々上がっていることに驚きです。反対に若いゆえに目上の人間と話す対応（コミュニケーション力）の力が不足しているのを目のあたりにします。
- 今回の実習生は宿題やレポートの提出の忘れが多かったり甲府での勉強会には遠いので参加はしたくないなど、やや不安であった。しかし、調剤などの実技に関しては積極的であったため、実習が進むにつれやる気が出てきたようだ。薬の知識や調剤の実技に関して問題はなかった。服薬指導に関しても積極的に取り組んでいた。

- 積極的に実習に取り組んでくれた学生であったためとてもスムーズに実習をすすめることができた。

② 問題点と今後の課題

- チェーン薬局なので、2～3箇所の店舗で異なる診療科の処方せんを手にする事ができましたが、それでも門前の医院からのものに偏るため、指導が限定されたり視野が広がらないのではと考えます。
- 特になし。
- 集合研修と薬局内での研修の組み合わせがそのたび毎に変わる点。
- 実習内容で資料を使って説明するだけで終わってしまう項目もあり、実際に経験できる場面があればいいなと思います。
- 人事にゆとりをもたせ学生に多くの時間をさけるようにしたい。投薬も回数を増やしたい。最終週は5名/日位に行ってもらったが、実際は30名近くを投薬するのでそのペースで何が説明できるのかを考えてもらいたかった。
- 診療報酬の改定などもあり、こういったところからカリキュラムに適した最新の情報を得ればよいのか。地域内で実施困難な内容（在宅・薬局製剤）等への対応、等課題に感じます。
- 学生を思うようにみてあげる時間が取りづらかった。（薬局ソフト面）
- 実習スケジュールは最初11週分を渡し、その通りに進めて行ったが、実習生はあまりLSやSBOsに関して関心が無い様で講義にも関心が薄かった。実習に関しては積極的だった。
- 受入側の人員、時間の確保

③問題点・課題の改善点

- 一生懸命やればやる程、1薬局、1指導薬剤師が請け負うのは到底無理なため、I期の反省を踏まえて今期は予め実習予定表を自社の他店舗に回覧し、都合の付く2日間を確保してよりメリハリのある日程、内容を心がけました。（学生さんが自分で車移動できたため実現しましたが、安全面などでは問題があると思います。）
事前に連絡があり2回、大学の指導教官の訪問がありましたが、あいさつ程度で帰られました。メールのやり取りで済むかも知れませんが、せっかく来局されたのですから今までの学生さんの一般的意見や希望、大学では学びきれない、教えきれない事例など「生の声」を聞きたいと思います。忙しい時間帯であり気を使われたと思いますが、もう少し滞在時間を取

っていただければと希望します。

- 一薬局で完結することが前提という部分はずしてほしい。もちろん基幹薬局が全体の責任を持つが、学生もいろいろな薬局を経験して学びも多いと感じる。又薬剤師も得意分野があれば、経験不足の部分もある。きちんと一人の学生に責任を持って実習を構築できればいい方法と思うのだが・・・。
- 特になし。
- 薬剤師会との合同研修や学術研修会の評判が良かったのもう少し機会があればいいと思います。
- 初めての受入のため、こちらの改善点のみしか思いつかない。
- 指導にあたり、最新の情報を持っての指導が必要と考え、今年改訂された「薬局実務実習指導パーフェクトマニュアル」を購入して参考にしましたが、全領域を網羅したものではないため、他にお勧めの書籍等があれば教えて頂きたいです。
自薬局で実習困難な内容は地域薬剤師会を通じて地域内で基本的には、対応できましたが協力薬局の状況によっては、今後お願いできないケースも出てくるのが考えられます。今回は急遽、他地域の薬局をお願いすることがありました。
- 大学：事前の打ち合わせが平日開催で県外の間人は参加はできない。できれば土日開催
- 学生のモチベーションを上げるため学生の性格に合せたスケジュールの見直しが必要かもしれない。今回の実習生は進路希望が当初は行政・製薬だったが、行政・薬局に変更になった。
- 在宅であったり漢方など受入薬局だけでは困難な内容について集合研修を設けて頂けているので助かります。そのようなフォローをしていただくと受入薬局の負担が軽くなるのかなと思います。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- 当薬局では対応できない専門的内容を指導いただき非常に助かると同時に、学生にとっても他薬局を体験することは刺激になったようです。今回も移動手段には悩まされましたが、上記感想にも述べたように貴重な研修ですので実習生のために頑張ります。
- 今回6薬局に協力薬局としてお願いしたが、学生にとって非常に良かったと思う。
- とても協力的で学生に新鮮にうけとめられた。一か所より多彩な取組ができています。開始

時間と終了時間が一部予定と異なっていた。

- グループ薬局間で色々な薬に触れることができ、実習内容もカバーでき学生には良い経験となったようです。
- 初めての受入のため不慣れで申し訳ございませんでした。御協力ありがとうございました。実務実習担当者も学生と同じ研修を受けさせて頂けたら学生との距離も縮まるかと思えます。
- 今回も薬局製剤・漢方製剤・OTC販売・在宅など当薬局で実施困難な内容を協力薬局の先生方に行っていただき大変感謝しております。今回も地域内での対応が難しく、他地域の薬局さんに協力をお願いしました。在宅など状況によっては、地域内での対応が難しくなることが考えられるため、今後も地域を越えた協力体制が必要に感じます。
- とても上手にやっていただきました。特にありません。
- 在宅の同行などは非常に興味深く熱心に実習したように感じました。問題点は、一部協力薬局のモチベーションが低く受入に消極的だった(実習時間を短くして学生を早く帰したりするなど)。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅱ期(平成26年9月1日～11月16日) 9施設9名

アンケート提出者 9名

病院実習 未: 済:9

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
			1	8

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
			2	7

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
2	5	2

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		1	4	4

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入
6	3	

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				9

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
		2		7

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立たない 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				9

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 5名

- ・学校で学ぶ薬と現場で使用している薬が異なることが多い。
- ・患者さんの待ち時間が短くなるように心がけることが大事であることを学んだ。
- ・事前学習ではコミュニケーションの取り方や投薬のやり方を学ばなかったのが出来て良かったです。
- ・調剤の方法(学校では学べなかったことも学ぶことができた)
- ・処方せん受付から服薬指導に至る流れは、大学では卓上の理想論で実際は異なっ

<未記入> 2名

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 3名

MR ⇒ 薬局の薬剤師

病院 ⇒ 病院または薬局

行政・製薬 ⇒ 行政・薬局

<なし> 6名

病院 ⇒ 病院

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・市内での合同研修が多く、様々な業務を体験することができ大変良かった。行政の仕事も見学できると良かった。(合同研修内で)

・薬剤師という仕事は調剤、服薬指導、在宅医療、学校薬剤師など自分が思っている以上に幅広く奥が深い職業であると感じ取ることができる3ヶ月間でした。また、様々な薬局で実習を受けさせていただき自分の薬剤師像について少しずつですが見えてきたように思います。本当に3か月間ありがとうございました。

・最初は座学から入り基礎知識の復習をして本格的に実践を行ったことは良かったと思いました。ある程度、自分で考えながら実践実習をできたのはこのおかげだと思いました。もし、余裕があれば外用剤の説明を実際に患者さんへ指導出来たら更に良かったと感じました。

・一カ所の薬局だけでなく様々な薬局で実習させて、薬局によって特色が違うことを学べたことはよい勉強になりました。

・忙しいお店でしたが、1800以上の種類の薬品に触れることができたり、総合病院の門前の薬局だったので色々な疾患の患者さんがいてとても勉強になりました。

・カリキュラム以外のこともたくさん学べた。見たり聞いたりするだけでなく実際に色々なことをやらせてもらったので、たくさんのことを吸収することができた。希望したことを聞き入れてくださったので、疑問点ややり残したこともなく実習を終了することができた。

・実習指導者向けマニュアルで指定されているコマ数等に忠実に講義も行っていただきました。マニュアルで指定されている講義内容は大学や病院での実習でよく知っている事も多く、実習開始時は実務ではなく講義の多さに少し不安になりました。他の薬局での実習が基本週1回ペースであり、様々な薬局を訪れることで薬局ごとの特色を見ることができとても良かったです。土曜日に実習がある事や、外部の薬局へ出向く回数が多いこと等、事前に知れていたら交通の手配など助かります。

・早い段階から実習生に積極的に調剤をやらせてくれていたので、とても貴重な経験となった。改善点についてはハッキリと指導をくださったため、自分を見つめ直すことが出来た。実際に薬に触れ患者さんと関わる機会を多くつくってもらえたため、自分の中でより明確なビジョンを持つことが出来た。時折ある他薬局での実習は色々な部分を学ぶという面ではとても有意義に感じたが、少し時間が短かったため、定着を図るのは難しいと感じた。

・とても充実した11週間を過ごすことが出来ました。必要な知識を基礎から教えていただき、薬局での薬剤師の業務を体験しながら学ぶ事ができました。OTC実習においてももう少し、実務を体験できたらよかったと感じました。11週間ありがとうございました。